

旭川市の教育

「主体的に学び力強く  
未来を拓く人づくり」

- ・未来を生き抜く力を育てる
- ・学びの環境を整える
- ・ともに育て豊かな学びをつくる

《校訓》 自信

うそをいわぬ  
自己をあざむかぬ



《経営の合言葉》

凡事徹底

～当たり前前を当たり前、普通のこと  
を普通に、やるべきことをやる教職員～

神楽地区小・中学校

9年間の取組

「自ら課題に取り組み、  
地域を愛する子供」

- ・小中共通
- ・小中連携
- ・地域連携

学校教育目標 (H30 改定)

創り出す子 思いやる子 きたえる子

今年度の重点教育目標

進んで挑戦し力を合わせてやり遂げる子の育成

わくわく



◎進んで課題に取り組み  
学び合う子

知識・技能

- 基礎的な学力は確実に定着させる。(既習事項は確実に)

思考力・判断力・表現力等

- 課題を見付け、解決するためによく考える力を育む。
- 話をよく聞き、思いや考えを相手に伝え合う力を育む。

★学びに向かう力

- 進んで学びに向かう態度を養う。

にこにこ



◎進んでやさしさを表す子

知識・技能

- 道徳的価値について理解させる。(礼儀・思いやりを重点に)

思考力・判断力・表現力等

- 相手のことを考えて行動できる力を育む。(優しい言葉遣い・行動)
- 善悪を判断する力を育む。

★学びに向かう力

- 自他を認め、互いの良さを生かして協働する態度を養う。

いきいき



◎進んで体をきたえる子

知識・技能

- 運動の仕方、健康安全についての知識を身に付けさせる。
- 基本的な体の動きや技能を習得させる。

思考力・判断力・表現力等

- 運動や健康について、自分の課題について克服できるよう考え、自ら挑戦し続ける力を育む。

★学びに向かう力

- 健康増進と体力向上を目指そうとする態度を養う。
- くじけず最後までやり抜こうとする態度を養う。

育成する資質・能力 ※【別紙参照】学年別一覧

方策

- 「個別最適な学び」「協働的な学び」を視点とした授業の改善
  - 本校の課題を改善する学習指導
- 【課題】
- ・図表やグラフ等を用いて書き表し方を工夫すること
  - ・既習事項を活用して思考すること

- 挨拶、返事、場に合う受け答え等コミュニケーション力の基礎を身に付ける指導
- 想像力や感受性を涵養するための読書の推進
- 認め合う心を涵養するためのウィンターコンサートや作品展の実施

- なわとび月間の充実と場の保障
- 楽しんで取り組める体力向上の工夫
- 体育館やグラウンドの効果的な活用による運動の機会の確保
- 新体力テストの計画的な実施及び分析結果の体育の学習への反映

検証のための評価規準

- 話をよく聞き、考えを出し合い進んで学んでいる。(アンケート 86%以上)
- チャレンジテスト算数(平均正答率全道・管内平均以上)

- 相手を思いやる行動を進んで表している。(アンケート 87%以上)
- 毎月の生活目標の振り返り(肯定的評価 90%以上)

- 運動や健康のために進んで努力している。(アンケート 85%以上)
- なわとび月間での目標に向かっての挑戦(達成率 85%以上)

保護者

- 児童の現在の状況の共有
- 家庭での学習・生活習慣の定着



PTA

- 登校時の定期的な見守り活動
- PTA相互の交流
- 学習ボランティアの呼び掛け
- 学習環境の整備



地域社会

- 学校運営協議会との連携
- 人的・物的資源の活用(地域学校協働活動の活用)
- 地域の各団体との連携



目指す教職員の姿  
「凡事徹底」

- 子供と向き合う教職員
- 研究と修養に切磋琢磨する教職員
- 保護者や地域と絆を深める教職員
- 教育公務員として責務とサービスの自覚をもつ教職員

